

## 【2023年度 大田区ジュニアユースリーグ大会要綱】

- 主 旨 ジュニアユースサッカーの発展を目指し、サッカーレベルの向上に努めるとともに、サッカーを通じ、体力の強化及び心身の健全な発達を図る。
- 主 催 大田区サッカー協会・ジュニアユース部
- 期 日 2023年4月 ～ 2023年10月
- 会 場 多摩川緑地サッカー場・森ヶ崎サッカー場（原則、協会が提供）

### 参加資格

『大田区サッカー協会』加盟チーム

スポーツ保険に加入しているチーム

運営委員を1名選出できるチーム

構成は15才以下のチームで小学5・6年生も出場できる。

1チームは原則として11名以上で構成する。

単独でチーム構成ができない場合は合同チームによる参加も可とする。

大田区サッカー協会（加盟費年間 3,000円・リーグ戦参加費 17,000円）

**振込先：城南信用金庫 池上支店 普通 496629 マバシタカヨシ**

振込名はチーム名を入力の事。

振込期日は4/7（金）とする。

競技規則 日本サッカー協会『2022/23年度競技規則』による。

### 競技方法

全チーム総当たりで行う。

順位決定は勝点制とし、勝ち3点・分け1点・負け0点とする。勝ち点と同じ場合は、  
得失点差 総得点 当該チームの成績 PK戦または抽選の順に決定する。

競技時間は60分（前後半30分）とする。

選手登録は何名でも可とし、選手交代は11名までとする。交代する場合は審判報告を行う。

メンバー表は試合ごとに提出するが交替用紙の提出は省略する。

試合中に退場処分を受けたものは次の1試合に出場できない。警告が2回に達した場合も同  
処置とする。

試合ボールは5号とし試合球は各チームにて用意する。

ユニフォームは、正・副を用意する。

試合はチーム人数が7名以上で成立とする。不成立の場合は不戦敗扱いとする。

### 審 判

審判のできる成人を帯同する事。

審判は、審判服着用で行う。

副審は育成のため中学生でも可とする。

### 試合結果・審判報告書（会場責任者）

(1) 会場責任チームは、第一試合のチームにグラウンド設営を指示する。

試合結果報告書・審判報告書をリーグ担当者に報告する。（LINEアプリケーション）

報告先 : リーグ戦専用ライングループ

(2) 試合中の負傷等が起因で救急車を要請した場合は、運営委員会に報告する。

表彰 リーグ優勝チームは、サッカー協会総会で表彰する。

その他 上記、要綱に記載のない事項については、リーグ運営委員会の裁量により決定する。  
試合当日においての運営事項については、会場担当者の指示に従う。  
競技中の事故、その他については、協会及び運営委員会は責を負わない。  
各日程ごとに会場担当チームを設定し、運営の指揮をとる。  
審判員は各チームの帯同審判員を充てることとし、一試合あたり主審1000円、副審は各員に500円を、大会運営より支給する。  
3月末までに代表者会議を設け、円滑なリーグ運営のための打ち合わせを行う。  
会場担当チームには日程あたり2000円を支給する。  
各日程の試合前後に生ずる空き時間について、会場責任チームの占有として使用する。

事務局 / 担当者

大田区サッカー協会ジュニアユース部 事務局  
馬橋 靖世 (マバシ ヤストキ)

大田区サッカー協会ジュニアユース部 部長  
馬橋 孝悦

大田区サッカー協会ジュニアユース部  
飯島 弘穂